

# 天の父母（霊物＝サタン）が支配する家庭連合 神様と真の父母様と三代王権のサンクチュアリ

柳在坤 教授

姜賢実先生、お母様への別れのことば

ある日、青天の霹靂のような言葉が聞こえてきました。オモニは「私は原罪がなく腹中で出生するときから3代が清い純潔で出生されたがアボニムは原罪と共に出生された」と言いました。どんなに理解しようとしても理解ができず、数日にわたり苦痛の中、身もだえしました。私の信仰的良心では受け入れることができませんでした。

私はメシアでありオモニが神様だという言葉も理解できません。二千年キリスト教が独生女である私を待っていたという言葉がキリスト教徒達が聞いたら笑ってしまうでしょう。無理やりに信じることはできません。

女性はメシア、再臨主になることは出来ないとみます。オモニはオモニが再臨主であるお父様の位置よりももっと高く大きいと見ています。お父様の位置を格下げしてオモニの位置を格上げすることは、私は信ずることが出来ません。

私はもっと研究してみて神様とアボニムがどのようにみられるのか祈禱してみます。このようなすべてのことを私は受け入れることが出来ず異なる道を歩もうと思います。…

私は高齢ですが、私がサンクチュアリ教会に来たことは私の考えと意思で決定したことであり、神様のみ旨と真の父の勧めによるものと考えます。だから私はペンシルバニアのサンクチュアリ教会に来たのです。

お母様、さようなら 霊界に行ってお会いしたいと思います。

2016年12月21日

姜賢実 拝

「神様の血統と三代王権を抹殺したお母様」 姜賢実先生（2017年4月3日）

神様の再創造摂理の核心は何でしょうか？ 神さまの血統の安着です。

再臨主がこの地に降臨されるもっとも核心的なことは、神様の血統をこの地で着地させ、神様の血統を継承することです。

エデンの園ではエバは天使長の血統を受け入れ、神様の純潔を汚し、その結果としてカイン、アベルの子女を産み、悪なる血統を繁殖するようにし、今日の墮落世界をつくりました。

このような血統を正しくするために、数多くの女性たちが血統復帰の為に蕩滅の道を行ったことは知られている通りです。

これはまさにエバがけがした血統を正しくするために、エバが神様を騙しアダムを騙し子女

まで騙したことを蕩滅するための天の血の涙を流す蕩滅の路程でした。人類としてはとても納得することはできない淫女の道を歩んでいったのです。ここには代表的四大淫女がいます。ウリヤの妻バト・シェバと遊女ラハブ、タマルとルツです。代表的な四大淫女が血統復帰の中心にいたということなのです。

そのような基台の上にイエス様が最初の原罪のない純血でこの地に着地されたのです。それでイエス様はパンと葡萄酒を下さりながら「これは私の肉であるこれは私の血である」とおっしゃいました。ご自身のように原罪の無い神様の純潔を受け継ぐことを懇切に願われたイエス様の絶叫でした。

しかし原理を通してご存じのように、ご自身は血統を分けることができる基台、すなわち祝福をなすことができず、ご自身の純潔を墮落した人間に伝授することができず、十字架に行つてしまわれました。ご自身の究極的目的は血統復帰でしたが、結局ユダヤ民族の不信によってそのみ意を成就することができず、再臨を約束するしかなかったのです。

イエス様が再臨することができるように 2000 年の間どれほど蕩滅の血を流したことでしょうか。そのような犠牲の蕩滅の上に真のお父様が来られたのです。すべての人々が歓迎し、迎え、この方に侍り受け入れたのであるならばこの方を通して神様の子女として生まれ変わることができたのです。

ところが準備された者たちはすべて背を向けむしろ 2000 年前にしてしまったその癖その如く無視し、不審し、迫害し監獄に死の道に追い出してしまいました。

サタンは神様の次に原理をよく知っている存在なので全人類を差し出したとしても、メシア一人を殺すことを目標として役事しました。

その核心は神様の血統を持つメシアを殺害することであり、神様の血統を抹殺することでした。それでエデンの園で犯したその姿のままに天正宮で陰謀を企んだのです。

天を騙しアダムを騙し息子を騙した 6000 年前のエバのその行為そのままを再現しているのです。神様も騙しお父様も騙し、お父様の代身者、相続者である息子も騙し、正午定着を通して神様が垂直に臨まれなければならないその神聖なる宮殿でサタンが垂直に役事することができる条件を提示してしまったのです。

天正宮とはどういうところですか。お父様、亨進様、信俊様、このように三代王権を樹立し「全て成された」と宣布されたところです。

神様の創造理想は四位基台を立てて永遠に安息されることです。

ところが今や天正宮に初代王も二代王も三代王も、そのどの王もおられません。ただ精子もない女性が王冠を被り、無精子の聖酒で救おうと言うのです。

お父様の相続者、代身者であられる亨進様、信俊様を追い出し、三代王権を破棄し、王権を篡奪し神さまのまねをしているのです。さらにはお父様の遺言を廃棄し、その痕跡を消すために全力を尽くしています。

天一国憲法を変えて、お父様の後継者は「血統」でなく「法統」で引き継ぐ。

選挙でお父様の後継者を選択 - 神様の血統まで否定。

お父様は墮落した血統に生まれ、原罪のない純血である独生女お母様であると宣言。  
復帰摂理もまさに原罪のない独生女としてこられたので、神様の子女を産む。アボニムをメシアとして完全にした。(マリアがイエス様を産んだように)  
今や自分が独生女メシアとして摂理の中心に立ってお父様の伝統と血統を抹殺しています。カトリック；マリアがイエス様を産んだという信仰の再現。「聖母マリア」と言う信仰  
法統 - 教皇を選挙で選出して代を重ねている。  
再臨主 - 血統を立てる必要なし。血統を通じて三代王権を立てる必要がない。  
今や精子も無い娘たちを立て真の子女を立て摂理を行うという真似をしている。  
三代王権のない天正宮はもはや神様の宮殿ではないのです。  
三代王権がおられるところが正に真の宮殿なのです。  
三代王権はサンクチュアリ教会におられます。もはや天一宮に入宮されました。天一宮を通して天正宮を探されました。亨進様の宣布「サンクチュアリ教会は神様の王宮であると。  
神様の精子があり、神様の血統があり、お父様の聖霊が共にするところである」と。そして復帰されたカインとアベルがいるところです。  
お父様の聖霊が三代王権といっしょにおられることを明確に見せてくださいました。  
トランプを大統領にしました。  
お父様の聖霊が三代王権を通して罪悪世界を審判することを始められました。6000年の凍てついた悲しみの涙を流された神様が熱い喜びの涙を流しておられます。  
天正宮から追い出されたお父様は天一宮に入宮され安着されました。神様の感謝の涙を流す。  
三代王権 億マンセ、三代王権 億マンセ、お父様の聖霊が共にする三代王権 億マンセ」

## 天地人真のご父母様宇宙完成祝福聖婚式

### 康賢実 真のお母様の日本人観

日本の食口たちの心情は世界最高です。(2017年9月26日)

「皆さん、御苦勞様です。長い間、御旨のために、本当に皆様は一生懸命に命かけて、御旨のために尽くして来られたということを、私はよく知っています。

日本に行って7年間も、私も皆さまと共に御旨の為に尽くして来ました。それで私は、皆さんが真心を込めてみ旨の為に尽くしているということを知っていますので、御父様にいつか聞いたことがあります。

何を聞いたことかと言えばね、御父様、本当に日本の食口たちはただで仕事をしているんじゃない、心の底から湧いて来るその心情を持って尽くしてきたということを私は本当によく知りました。それで、私は心の中で韓国の人のために祈ったらそんなに熱い涙が出ませんけれども、

日本の食口たちの為に祈ったら、熱い、熱い涙が出て来るんですが、どうしてでしょうかと聞いてみたんです。

そうしたら、御父様は何とおっしゃったかと言えば、『日本の食口たちは、本当に自分のために生活するじゃなくて、御旨のためにすべてを犠牲にしながら、今、尽くしていますので、本当に涙が心の底から湧いて来るその理由はなんであるかと言えば、自分がないと、自分があつたら、そのごとく尽くすことができない。ですけれども、本当に御旨の為、神様の為、真のお父様の為に、全部を捨てて尽くしているのですから、そんなにあなたがお祈りをしたら、熱い、熱い涙が出ますよ。』と、おっしゃったことを私は記憶します。

皆様、その間も本当に苦労しましたけれども、今までも（今も）皆さまはそれを終わらせたんじゃないで、今も皆様は続けて、御旨の為に尽くしていることを思い出す時ごとに、私は本当に感動しました。

そればかりじゃなくて、今日、私は、皆様の二大王様が何をして下さったか、写真も撮って、そして、サインもして下さるその時、声を出して泣いた姉妹もいるのです。私はそれを見ながら、普通の人たちはできないことである。そんなに苦労して尽くして来ましたが、今も涙流しながら、本当にさびしいとき、わびしい時もありましたし、そればかりじゃなくて、本当に何もなくて苦労してきましたけれども、すべてを忘れて皆様が本当に御旨のために、天の摂理の為に、全身に、皆さまが前に立って尽くすその姿を見て、本当に私は今日感動しました。

それで、ある姉妹に私はこの話をしました。あゝ、日本の食口たちのあの心情は世界で第一であろう。どこに行っても、本当に、あのごとく忠誠を尽くす人たちは、私は見たことがありません。

ですけれども、今、この方たちはここに来られましたので、たくさんの迫害を受けながらも、そればかりじゃなくて、みんながここを知っている人は、間違いのようじゃなければどうしてそこに行くかと言います。そればかりじゃなくて、たくさんの迫害を押して、それでひととおもわなくて、なにか獣のごとく思いますけれども、皆さまはそれを心に閉めなくてね、一生懸命に命掛けて、忠誠を尽くしているその姿を見て、私は本当に今日感動しました。

皆様、苦難のことがたくさんありますけれども、それをみんな忘れてください。

なぜかと言えば、昔パウロが何と言ったかと言えばね、『艱難が自分に迫って来たとしても、皆さん、本当にそこで喜びながら感謝しながら、尽くして下さい。』というお話があります。

そればかりじゃなくて、また、使徒ヨハネはこのことを言っていました。何のことを言ったかと言えば、『艱難のことがあった時には皆さまは勇気を出しなさい。』と、使徒ヨハネが言ったことがあります。

それが何でありますかと言えばね、その艱難の時に皆さまが艱難と思わなくて、本当に心から感謝するその心を、皆さまはそれが、私はこれは何でもないものです。神様の六千年の苦労を思い出しながら、本当に私はそれを思う時には、これは何でもないものと、皆さまは思っていると思います。それで…。

私はもう 10 年以上、日本語使っていないです。10 年じゃなくて 20 年以上、よく出ないんで

すね。(笑い)

それでね、艱難にあった時に、何と言ったかという聖書に、『艱難にあった時に勇気を持て。』(ヨハネによる福音書 16 章 33 節) なぜかと言えばね、本当にこの艱難は、全てを勝利することのできる実を結ぶことができますので、そこでも、皆さまはね、本当に喜んで、そしてこの迫害を受けながら、人達の悪口を聞きながらも、皆さまが耐え忍んで尽くして来られるその姿は、誰でもすることができません。」

韓鶴子オモニの宇宙的犯罪—劉正玉 (ユ・ジョンオク) 会長 (2017年.9月24日)

「真の父母に対する勘違いをただす。韓お母様の宇宙的失敗」

「韓鶴子オモニが摂理の道に従って来ながら、最後まで行くべきなのに、行けなかったことにより、そこで現れた犯罪が途方もない大きなものです。それは宇宙的な内容として現れるようになったのです。

ですからこの問題は私たち人間として解決できるものではありません。オモニムが解決すべき問題です。

今日 (こんにち) このような多くの問題が生じたのは誰のゆえに生じたのですか。

私たちのゆえに生じたものではありません。アボニムのゆえに生じたのでありません。オモニムがアボニムに対する (態度から) そこから分かれてきたのです。

私は家庭連合の貴い年寄りたちにこの話をしました。

「私たちの教会が混沌したのは、私たちのゆえではありません。だから問題の收拾はオモニから収集しなければなりません。」

しかし、オモニムはだんだんアボニムから遠ざかっているのです、今。

ですから、**娘**の立場から次にチャムアボニムの前に**妹**。

その次に、チャムアボニムの前に**新婦**。

チャムアボニムの前に**妻**。

チャムアボジの前に**オモニ**。そして、

チャムアボニムの前に、初めて**チャムオモニ**の位置に行くのです。

それでチャム (真) の字が付くのです。

だったらチャムアボジとチャムオモニが御二人だから このお二人が、「私もチャンプもだ！」  
こういうのは違います。

チャンプモはただ御一人です。

それで私たちの教会で混同しているのは何かと言うと、チャンプモに対する混同が来ているのです。

だから、アボニムが今おられないから、アボニムとオモニムが一体で、だから、オモニのされる業がすなわちアボジがされる業で、オモニの考えはアボジの考えで、そしてハナニムの考えだ。

…こういうふうにな、展開しています。

そうではありません。

アボニムは明確にチャンプモが誰であるか教えてくれました。

皆さん、マルスム（御言葉）選集 280 巻の 77 ページを見てみたら、アボニムがこんなマルスムを話されました。

「ハナニムがレボレン文に定めてくださった名前は何か、それはチャンプモ（真の父母）だ」と言われたのです。アボニムがチャンプモということです。

だからオモニは、チャンプモの中において、チャンプモニムに依って、チャンプモニムに似たチャムオモニムとして再創造を受けなければならないのです。

この過程があるのです。

無条件、子羊の宴をしたと言って、すべてなされるのではないということです。

サタンがなしておいた内容が残っているので、それを全部蕩滅を払っていかなければならない。

それで、チャムアボジの前にチャムオモニムの位置に立ったけれども、このお二人が絶対一つになってチャンプモという名前を持って行かなければならないのです。それが七つ目の段階です。

御二人だけでも御一人ですよ。

そこには御旨も一つ、理想も一つで目的も一つで動機も全部一つなのです。

体は二つですよ。体二つが一つになるのです。だから、夫婦一身になるのです。

そういうふうにするとき、初めて無形のハナニムアボジを実体として侍る解放圏が起こるのです。

しかし、オモニは、六段階は行ったけれども、七段階は行けなかったのです。

その次にアボニムがもう一つ下されたマルスムは、

「女子は娘として生まれてから、一番初めに、息子の嫁の立場」、それは息子の婦人ですね。

二番目は自分の夫人。オモニも位置は誰の夫人ですか？ アボジの夫人。

「ハルモニ（お婆さん）はハラボジ（お爺さん）の夫人」と言われました。

「皇后は王の夫人」と言われました。

この『夫人』というのが根本だと言うのです。現れたのは名前です。

さあ、それで、最後の六段階に来て皇后。だから万王の王ハナニム解放圏戴冠式をされたでしょう？ アボニムとオモニムが。そこまでは従って来ました。

しかし、七つ目の段階が何か。

**チャンプモの夫人**の立場に行くべき。オモニムはチャンプモの夫人の立場に行くことができなかったと言われました。

だから、アボニムが私に教えられた言葉が何かと言うと、「オモニムは今まで言われたことによく従ってきたけれども、最後にアボニムを背信した。」と言われました。

皆さんはアボニムと共にそういう時間をたくさん持つことができずに、直接聞くことはできなかったのですが、私はそういう話をたくさん聞きました。

ですから、そういう話を今までみんな言うことができずに来ました。アボジが教えた内容を言

えませんでした。私も3年の間口を閉じていました。

しかし、今、現われたことを見て、このままではだめだとして、s 度の時からマルスムを整理するようになったのです。

ですから、オモニムの行かれる道はチャンモニムの前に夫人の位置に行くことができなかつたということです。

それで初めて、チャンモニムは実体のハナニムだから、オモニはハナニムの夫人の立場に出るのです。それで初めてハナニムを解放され、創造本然の理想が出発されるその日が来なければならないのに、その日が建てられなかったのです。

お話されたように、天の国の宮にチャムオモニムの位置が空いていたのです。ですから、そのような歴史的な内容をこの地に実体的になせる権限が現れなかったのです。

今から現れるようになっているのです。

ですからこの権限はどんなだれでも侵犯できないのです。どんなだれも侵犯できません。

だから時間が経てば経つほどサタン側は退避し、この三代王権を中心とした、昨日なされたこの天宙的な大勝利の結実を無視したり、これを否定すれば、彼らはだんだん衰退するでしょう。

そうしてこそハナニムの理想世界が来るのじゃないですか。

それで、オモニムがこういう道を行かなければならないのに、六段階まで御二人がみんな来られました。

これは私の言う言葉ではなくて、アボニムが教えてくれたマルスムです。

だったら、オモニムがされるべき使命は何か、その中で。

その内容が、アボニムと絶対一つになることです。絶対一つになること。

だから絶対信仰、絶対愛、絶対服従。ある瞬間だけでなく、永遠に、永遠に！

オモニムはそれができなかったのです。

50年共に暮らされながら、複雑な事情が多かったのです。」

アボニムと絶対一つになるべき（韓オモニが）そのようにできませんでした。

2017年9月23日に、行われた「天地人（チャム）真の御父母様天宙完成祝福聖婚式」によって、人間、一人の女性としてのオモニ（母）の位置はありますが、「真の母」としての位置はありません。「ハナニム（神様）」から離れれば、「チャム（真）」はありません。

## 天の父母（霊物＝サタン）が支配する家庭連合

「先生は墮落の血と関係がない」（天正宮訓誦会 2009年5月17日）

『文鮮明先生み言葉選集』611巻289頁

見るのも限界線を見られないです。嗅ぐことも全部限界圏でなされるし、聞くのもそうです。細胞、細胞のすべてが宇宙の表裏的な因縁の母体に集約されていけば、その表裏的な代表的な元

祖たちの前に影響を与えることができ、天を中心として全身に対するため、この体が大宇宙の、小宇宙になっている。なぜか？これがカインとアベルである。上下・前後・左右、これを知らなければなりません。

カインアベルだけではないや。アダム家庭で何かと言うと、結局サタンが入ったので問題だ。サタンがいなければ今の何、蕩滅復帰だの何だの、この悲しい涙、苦痛、苦海と言う言葉がありえないということなのだ。

これを今まで知らなかったのだ。それを先生一人が出ていって見つけ出しました。

幼い頃から先生は墮落の血と関係がないということなのだ。それを知らなければならぬ。

‘先生は墮落した血統で生まれて…’と言うそんな考えをしたと言う事実(人)は狂った者たちだ。

原理を知らないのだ。神様の心情的実体の血筋に接する道がないという言葉を使うマルクスとか全部皆このような人たちが今までそのように出てきました。

「自分がメシアもやってやる」と言うのです。これを知らなければなりません。

## お母様には原罪がある。金榮輝会長(3弟子、36家庭) 天一国指導者特別教育 2015年 9月

お母様は無論、神様が予定されたお方で特別な家庭にお生まれになり結婚されましたが、その時もし、我々の教団がなければどうだろう。どうしてお父様に会うことができたろうか。

教団を嫌い、反対と迫害を受けるニュースが世間に知れ渡ったので、そのニュースを見て、大母様も教団に入ってこられたのであり、お母様もお父様に会うようになりました。

この教団を立てると言うことがどれほど重要でしょうか。その土台の上で御父様は第3次エバを探され、第3次…その時、お母様には原罪があるのです。

それを知らなければなりません。原罪があるお母様ですが、特別な…

- \* 韓氏オモニが「自らを無原罪、文鮮明師が有原罪論」を展開しているのは、韓氏オモニが霊肉ともに墮落した事実を隠蔽するためであり、すり替えたという事実を物語っている。

### 霊肉共に墮落した韓氏オモニ

神様から再臨主として来られた文鮮明師が、韓鶴子氏と1960年、ご成婚式を執り行い、真の夫婦として勝利し、真の家庭を完成した。

聖酒式を通して墮落した血統圏を神側の血統圏に転換し、地上天国、および天上天国を築こうとした。

#### 1. 韓氏オモニの霊的墮落

2012年1月18日、天正宮において、金孝南氏が主礼をし、韓氏オモニと**ある神**との結婚式が行われました。**ある神**とは神様（唯一神）ではありません。

文鮮明師が韓氏オモニに、「金孝南氏と深い関係を持ちすぎるな」、「韓氏を自慢してはいけない」促されていた。

「韓氏オモニと**ある神**との結婚式」の報告を受けた真のお父様は、巨文島から急きょ天正宮に戻られ、翌日の1月19日、訓読会の席で、真のお父様は韓氏オモニと4人の指導者を立てて、韓氏オモニを非常にほめながら、自分に絶対的に従うということをもう一度誓いをするようにされました。

お父様はまた別に行動すれば、滅び、死ぬだろうというお話もされました。

お母様がただお父様について回りながら、一緒に食べて、一緒に付いて行っているからと言って、自動的に真の母になるのではない。別に行動すれば滅びるだろう。死ぬであろう。死と滅亡が来るだろう。長成級の成婚式はすでになされておりました。

このため、お父様は完成級の成婚式を1年延期されましたが、お父様はその前に霊界にいかれました。

## 2. 韓氏オモニの肉的墮落

み言葉選集第614巻141ページ（2009年オリジナル版）

「オモニが墮落したのだから、自分で責任を持たなければならない。ふらふらしている女たらしの男にはできないのだ」

韓氏オモニが肉的墮落をした相手は、「ふらふらしている女たらしの男」である。韓氏オモニが救われるためには、韓氏オモニが悔い改めの条件を立てて、2代王の文亨進様、妍雅様を主礼とした、「お父様の權威に戻る祝福」を受けなければならない。

この結婚式を挙げることによって韓氏オモニの主体者が、真のお父様（文鮮明氏）でなく**ある神**、すなわち天使長、サタンであることを受け入れたのである。真のお父様に侵入できなかったサタンは、韓氏オモニ及びご子女様に侵入する隙を狙っていた。（霊的墮落）そして、韓氏オモニは4人の幹部とともに真のお父様に絶対服従を宣誓したにもかかわらず、肉的墮落によって「サタンの侍女」となり下がったのである。

そして、墮落圏に陥った韓氏オモニはサタンによってつき動かされ、**偽聖酒**を造って祝福家庭を墮落させるなど、サタンの勢力圏を拡張しているのである。

（韓氏オモニの改竄（ざん））

1. 神様の名前を消し、サタンの名称である「天の父母」を導入した。

家庭盟誓から神様（하나님）を「天の父母」様（하늘부모님）に変えた。天の父母とは靈物＝サタンのことである。

偽聖酒を飲んで墮落した人たちは、日々「家庭盟誓」を唱和しているのである。

「韓鶴子は地上で復歸されたエバの位置を一度は持っていました。この女性は最後の完成段階の祝福式をまだ残していました。

彼女は彼女の心の中で私と離婚していました。彼女は地上で致命的な失敗をしてしまいました。この女性はすべての歴史の中で最も栄光のある女性になるはずでした。しかし、彼女は私の願いと私が 2010 年 6 月 5 日に書いた宣言に実にひどく反逆しました。それ故に、彼女は彼女自身と彼女につかえるすべての人と、このすべての地上に対して審判をもたらしました。

エデンの園でのアダムとエバの墮落はサタンであるルーシエルによってなされました。お母様がお母さま自身の為に造られた園のような清平の孤独の丘で、復歸されたエバになるべきであったお母様の失敗も、サタンであるルーシエルによってなされました。…

なぜルーシエルは、再臨主でありメシアである人から直接の愛を受けていた女性をだますことができたのでしょうか。その答えは簡単です。その女性は個性完成をしていなかったし、神様と 100% 一体になっていなかったからです。（お母様の失敗を理解するカギは、彼女の怨みの実体にあります。）私が聖和したとき、お母様は神様の直接主管圏にまだ届いていませんでした。…お母様は地上で失敗しました。…お母様の前に、私には 2 人の妻がいましたが、2 人ともサタンから激しく攻撃されました。…その人の運命は善の道と、裏切りをもたらす悲劇の道です。最後にお母様は裏切りの道を選びました。お母様は私の使命を完全に理解することができませんでした。お母様はお母様の責任を完全に消化することもできませんでした。…恨みを越えて勝利することがお母さまの運命でした。お母様は地上のすべての女性の歴史的な恨みを乗り越える必要がありました。お母様は悲劇的に、最後にそれに失敗しました。そして今、全ての女性と男性と子供たちが、お母様の失敗の結果を受けなければなりません。エデンの園でエバが失敗した結果をすべての人が受けなければならなかったように。」（真のお父様文鮮明先生靈界メッセージその 9、2016 年 2 月 17 日）

## 2. お父様について全く言及がない。

### 3. 8 大教材・教本を無くし、韓氏オモニの 3 種類の経典に変えた。

8 大教材・教本とは、『文鮮明先生말씀（御言）選集』、『原理講論』、『天聖經』、『家庭盟誓』、『平和神経』、『天国を開く門 真の家庭』、『平和の主人、血統の主人』、『世界経典』をさす。

8 大教材・教本は、真の父母様の遺言であり、神様と出会う道である。

成和出版社は、『文鮮明先生말씀（御言）選集』を在庫の分を処分したら、絶版にしていこうというのが韓氏オモニの方針である。

それに対して、韓氏オモニが編纂させた3冊の本は、赤い表紙の

『天聖經』

『真の父母経』

『平和経』

編纂の趣旨は、

- ① お父様がメシア（救世主）であることを強調しない。
- ② 墮落論を強調しない。
- ③ 霊界論を削除する。

韓氏オモニが直接に禁じた。

『原理本体論』が絶対性を強調するというで、劉正玉会長の講義を全面的に禁止した。

金英順の「霊界からのメッセージ」を全面的に禁止した。

\*共に真のお父様からの指示で行っていたものであった。

鮮鶴歴史編纂院 編、『真のご父母様 実録』1920～2016((株)成和出版社、2017)

この実録には、2009年1月にアメリカと韓国の天正宮で3度にわたって公に真のご父母様によって行われた文亨進・妍雅様の二代王戴冠式が意図的に削除されている。

「文先生が見る韓鶴子総裁」 『あなたよ 咲いてください』

「韓鶴子総裁マルスム（御言葉）選集1」 『真のご父母様を中心とした一つの世界』

「韓鶴子総裁マルスム（御言葉）選集2」 『理想家庭と平和世界のモデル』

「韓鶴子総裁マルスム（御言葉）選集3」 『天一国と我々の使命』

（鮮鶴歴史編纂院 編、(株)成和出版社 発行）

#### 4. 偽聖酒を普及させている。

基元節の時、また、四大聖物として「祝福」という名目で家庭連合の食口に飲ませて、完全に真のお父様、再臨のイエス様の血統を断絶させました。すなわち、生命の木にあずかるところまで行った者たちを、墮落の血統へと転換させてしまいました。

偽聖酒を飲んだ祝福家庭を墮落家庭に、祝福を受けた人間を墮落人間に変えています。

「神氏族メシア」活動で、430双を祝福して「神」の血統書に記録されようと豪語しています。偽聖酒で430双の墮落人間を生むのだから、まさに「地獄の記録書」に登録されるのかもしれない。

5. 「アボジは、私でなければ、清平にだけに来る」と韓氏オモニが発言した。

実際は真逆である。アボジは韓氏オモニと清平、とりわけ天正宮だけには絶対に来ないのである。無原罪独生女であり、メシアであり、神であると主張し、「天一国国歌」を変えた韓氏オモニはアボジの相対ではなく、霊的、肉的墮落によってサタンの侍女となり下がった所に、アボジの気性から見ても絶対に行かれないのである。

韓氏オモニは過去に移したビデオやスナップ写真を巧妙に駆使して、真の父母観を演出しているが、それはどこまでも過去の幻想である。

「真の父母」という名称は、アボニム初代王とオモニムが第2代王として3度も戴冠式が行われた代身物、相続者、後継者としての文亨進様と妍雅様に譲位されたものである。したがって、韓氏オモニは「真の父母」という名称を使用する資格も権限もない。

**6. 今、家庭連合は、お父様が正式の場で任命した後継者を排斥し、否定しています。**

万王の王、平和王であるお父様の後継者の資格は「**血統**」です。

それに対して、韓氏オモニはある最高委員会を任命し、今後、最高委員会を、委員会を中心として統一教会を統治すると主張しています。韓氏オモニ側は、代身者、後継者、相続者としての2代王を否定して、私たちは「**法統**」であり、思い通りにやると主張しています。

**7. 210代（4家系）までの先祖解怨と先祖祝福は、代身者、後継者、継続者の2代王様の文亨進様だけが主管しています。**

真のお父様の聖和後、「偽聖酒」をもつての先祖祝福は不可能である。

**8. 家庭連合での聖和式では天国に行けません。**

聖和式は、本来は神様と真のお父様の住んでいる天国に送るべき行事であったが、霊肉共に墮落した韓氏オモニが造った「偽聖酒」によって地獄に送る行事に代わってしまった。

## 韓氏オモニの日本人観

神奈川1万人大会のみ言

新時代、天の摂理から見た歴史の真実と日本の使命

1950年には六・二五動乱（朝鮮戦争）が起きました。この発端は、日本でした。島国は地政学的に、半島と大陸に向かっていこうとします。

...

私はこの国の政治家たちに、お話ししたいと思います。歴史の真実を知ってください。皆様によって日本が、世界を前に母の国として、瑕疵のない立場で最善を尽くす国となるよう、お祈りいたします。

...

過去のぎくしゃくした歴史は皆様によって全て清算し、新しい時代、新しい歴史の出発をしなければなりません。

## 天地鮮鶴苑の起工式（2017年9月8日）における韓氏オモニの祝祷の一部

「私は真の父母の名で、今を生きている人はもちろん、未来の私たちの後孫、そして天一国の民として訪れる人々に、真の父母様の愛、真の父母様の摂理を鮮やかに見せてあげられる、天地鮮鶴苑を建立しようと思います。

愛に満ちたもう天の父母様、感謝いたします。無知に陥った人間をそれでも見捨てることなく、導いてこられたあなたの苦勞を前にして、あまりにも申し訳なく、また、感謝する次第です。

天の父母様、今や、真の父母様によって天一国を安着させられる、あなたの夢を成し遂げられる基盤を築きました。これが建立されることにより、この民族が悟り、世界万民がますます孝情の心情で感謝と栄光をおさげできるようになる、その日に向かって、私たちは進みます。

天の父母様。共にいてくだされば、私たちは必ずや、成し遂げます。あなたの夢である、人類一家族、地上天国を実現いたします。